



2019年11月19日

## 「無人自動運転移動サービス運行支援コンサルティング」の提供開始

SOMPOリスクマネジメント株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：布施 康、以下「SOMPOリスク」）は、11月19日から「無人自動運転移動サービス運行支援コンサルティング」（以下「本コンサルティング」）の提供を開始します。

## 1. 背景

昨今、高齢ドライバーによる重大事故や職業ドライバー不足による移動困難者の発生といった新たな社会問題が生じています。政府はこうした問題を解消するため、2020年中には限定地域での無人自動運転移動サービスの提供の実現<sup>(\*1)</sup>を目指しており、現在、全国各地で自動運転車両を使用した実証実験が進められています。

自動運転車両は従来の車両と特性が大きく異なるため、新たな運行方法を構築する必要があります。そのような新たな運行方法での利用者の安全性・利便性を確保するために国土交通省は2019年6月にガイドライン<sup>(\*2)</sup>を発表しています。

このような背景を踏まえて、SOMPOリスクは、今後さまざまな事業者の参入が想定される無人移動サービスの円滑な運行に向け、これまでの「バス事業者向け事故防止支援業務」「MaaS実証実験に対する事故防止支援業務」で培った経験・ノウハウを活用し、本コンサルティングの提供を開始することとしました。

\*1 高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部（IT総合戦略本部） 「官民 ITS・ロードマップ 2019」 2019年6月7日

\*2 国土省交通局 「限定地域での無人自動運転移動サービスにおいて旅客自動車運送事業者が安全性・利便性を確保するためのガイドライン」 令和元年6月

## 2. 本コンサルティングの概要

## (1) 内容

SOMPOリスクの専門コンサルタントが、事前ヒアリングや運行マニュアルにて現状の運行方法を把握した上で、現在の車両の運行状況を添乗調査したり、無人自動運転の導入を予定している車両を確認し、その結果を評価報告書としてまとめて報告します。作成された評価報告書をもとに将来的に運行マニュアルへ反映いただくこととなります。

（主なコンサルティングメニュー）

- ① 事前ヒアリング
- ② 添乗調査<sup>(\*3)</sup>
- ③ レビュー評価報告
- ④ 運行マニュアルへの反映

\*3 回数をご要望に応じて調整します。

(2) 特長

- ①多くのバス事業者に対する長年にわたる事故防止支援業務を通して培った経験・ノウハウを活用します。
- ②業務経験豊富な専門コンサルタントが支援します。

(3) 費用・期間 (\*4)

【1】費用

100万円（税抜）～＋交通費・実費

【2】期間

3か月～

\*4 企業規模や支援内容により異なります。

3. 今後の展開

SOMPOリスクは、本コンサルティングを通じて、事業者の新規参入分野におけるリスクマネジメント体制強化を支援し、事業者の安全活動に貢献してまいります。

SOMPOリスクマネジメントについて

SOMPOリスクマネジメント株式会社は、損害保険ジャパン日本興亜株式会社を中核とするSOMPOホールディングスのグループ会社です。「リスクマネジメント事業」「サイバーセキュリティ事業」を展開し、全社的リスクマネジメント（ERM）、事業継続（BCM・BCP）、サイバー攻撃対策などのソリューション・サービスを提供しています。

サービス内容に関するお問い合わせ先

---

SOMPOリスクマネジメント株式会社 リスクマネジメント事業本部  
モビリティコンサルティング部 [担当：杉山、竹村]  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル  
TEL：03-3349-5437（直通）

報道機関の方からのお問い合わせ先

---

SOMPOリスクマネジメント株式会社  
総務部 [担当：田所]  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-24-1 エステック情報ビル  
TEL：03-3349-4330

以上